

令和6年第5回（12月）筑紫野市議会定例会

【予算審査常任委員会 委員長報告】

議案第63号 令和6年度筑紫野市一般会計補正予算（第6号）の件について、その審査の経過と結果をご報告いたします。

本件の主な内容は、歳出予算として、公債費元金償還事務事業 4億3,500万円、介護給付等事業 2億1,199万6千円の増額など、歳入予算として、財政調整基金繰入金 7億1,483万円、固定資産税現年課税分 3億円の増額などをするものであり、歳入歳出それぞれ 13億5,368万5千円を増額し、歳入歳出予算の総額を419億2,000万円とするものです。

委員会では、財政調整基金繰入金を財源とする歳出予算の内訳は、との質疑があり、執行部からは、地方債の繰上償還及び国県支出金返還金に充てられる。なお、国県支出金返還金については、一部、一般財源からも充当するものである、との答弁がありました。

また、一委員から、「介護給付等事業」に関して、障害福祉サービス利用者の増加はどのくらいか、との質疑があり、執行部からは、本年度の推計では、障がい者、障がい児あわせて2041名となり、令和5年度と比較すると131名増加する見込みである、との答弁がありました。

また、一委員から、「乳幼児予防接種事業」に関して、公費による接種期間が延長されることに伴う周知はどのように行うのか、との質疑があり、執行部からは、厚生労働省から正式な通知が届いたの

ち、未接種者を対象に個別の通知を行うことを検討している、との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。

令和6年第5回（12月）筑紫野市議会定例会

【予算審査常任委員会 委員長報告】

議案第72号 令和6年度筑紫野市一般会計補正予算（第7号）の件について、その審査の経過と結果をご報告いたします。

本件は、人事院勧告に伴う職員給与の改定に対応するための補正予算であり、歳出予算として、報酬・給料・職員手当 2億7,341万6,000円の増額など、歳入予算として、前年度繰越金の増額などを行うものであり、歳入歳出それぞれ 3億5,693万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を 422億7,693万6,000円とするものであります。

質疑、討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。